
東和薬品、三協と医薬品ソフトカプセル製造の合併会社

Edited By LogisticsToday On 2016/10/07

東和薬品は6日、三協と医薬品のソフトカプセル製造担う合併会社「グリーンカプス製薬」を設立すると発表した。

東和薬品は、医療用医薬品のソフトカプセル製剤の市場拡大を見込み、今後特許切れする品目のなかには高活性薬物の製剤もあり、高い製造技術が必要だと考えた。グリーンカプス製薬では、東和薬品が持つ付加価値製剤の医薬品開発力と三協が持つソフトカプセルの製造技術を合わせ、高活性製剤だけでなく製剤の小型化や扱いやすい形状にしたソフトカプセル製剤を製造する。

■グリーンカプス製薬概要

所在地：静岡県富士市伝法573-13

出資比率：東和薬品60%、三協40%

事業内容：医薬品のソフトカプセル製造

設立年月日：2016年10月

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>
URL to article：<http://www.logi-today.com/258346>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.